

静高文連第 29 号
平成 30 年 7 月 9 日

各 専 門 部 長 様

静岡県高等学校文化連盟
会 長 石 川 善 久
(静岡県立掛川東高等学校長)

「高文連年報 31」の原稿について（依頼）

このことについて、下記のとおりお願いします。

なお、全国高総文祭参加報告につきましては、専門部長から作成担当者に御連絡いただきますよう、併せてお願いします。

記

1 原稿種類と提出期限

原 稿 種 類	該当専門部	提 出 期 限
全国高総文祭参加報告	参加専門部のみ	平成 30 年 9 月 28 日(金)【必着】
専門部活動報告	全専門部	平成 31 年 1 月 31 日(木)【必着】

※ 書式及び表記方法は、別添「編集作業上の表記方法について」により作成してください。（「高文連年報 Vol. 30. 2017」を御参照ください。）

※ 都合により提出期限に遅れる場合は必ず事前に事務局へ御連絡ください。

2 提出物及び提出方法

(1) 提出物

- ア 原稿記事（写真を掲載したもの）
- イ 写真データ

(2) 提出方法

メール送信またはCD郵送

※ 各専門部長は必ず専門部会長確認のもと原稿を提出してください。

※ 写真データが鮮明でない場合は、写真をプリントして事務局へお送りください。

3 提出先

静岡県高等学校文化連盟事務局

〒420-0853 静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル6階

電話 054-254-7375 FAX 054-254-7310

E-mail s-koubunren@po4.across.or.jp

1	2	3	4	5	6	～	23
専門部名							
○1行あける							
期日 平成年月日()～日()							
会場							
○1行あける							
《大会概要》							
◎本文書き出し							
左欄 (23字×34行) 右欄 (23字×34行) の中に大会概要・成績などタイトルをつけて自由にお書きください。							
【既刊の『年報』を参考にしてください。】							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							

1 左右
2 間
3 3
4 文字
5 分
6 分
7 分
8 分
9 分
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19

1	2	3	4	5	6	～	23
生徒の感想については、《大会概要》との間を1行分あける。							
○1行あける							
☆☆高校 年 生徒氏名							
◎感想文書き出し⇒							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							

基本 1ページ

※原稿及び写真は、平成30年9月28日(金)【必着】までに高文連事務局へお送りください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	～	45	46	47	48	49
写真スペース (2枚分)														
35	1	写真の構図、専門部の特殊性によっては、このスペース内に1枚のワイド版でも可												
36	2													
37	3													
38	4													
39	5													
40	6	① 掲載写真は1専門部2枚 (ただし、器楽・管弦楽及びM&Bはそれぞれに提出可) を予定しています。												
41	7	② 写真を掲載した原稿記事と写真データの両方をメールまたはCDで提出していただきますが、鮮明でない場合は写真をプリントして提出してください。												
42	8													
43	9	③ 「年報」全体のバランスで、写真の掲載を調整させていただく場合がありますので、写真の提供は、1専門部3～4枚をお願いします。												
44	10													
45	11													
46	12													

① 専門部の年間活動の概要は下記により原則1ページとする。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	～	～	41	42	43	44	45	46	47	48	49										
1	専門部名										タイトル										部長氏名									
2																														
3																														
4																														
5																														
6	* 1行分あける																													
7	◎ 本文書き出し→																													
37																														
38																														
39																														
40																														
41																														
42																														
43																														
44																														
45																														
46																														

・活動概要と写真を含めて1ページ(49字×46行)を充てる。
 ・写真スペースは「49文字×12行」(写真1～2枚)を想定

原稿提出締切り 平成31年1月31日(木) 事務局必着

* 締切日までに事業の終了していない専門部は、事前に事務局まで御連絡ください。

基本 1ページ

② 活動報告については、次の例を基本に、2～4ページ以内とする。

	1	2	3	4	～	～	20	21	22	23		1	2	3	4	～	～	20	21	22	23
1	活動報告										1ページを(23字×46行)×2段、各専門部2～4ページにまとめてください。										
2	(例)																				
3	○○○○大会																				
4	期日：△△△△																				
5	会場：××××																				
6	参加：▽▽名																				
	◎ 内容等、本文書き出し→																				
42																					
43																					
44																					
45																					
46																					

* 写真は1ページ当たり2～3枚、活動の概要と併せて最大10枚を基準とします。写真スペースは1枚当たり<23文字×12行>を予定しています。

2～4ページ以内

平成 30 年 7 月

編集作業上の表記方法について

< 書 式 >

1 表記方法は、横書き・明朝体を基本とする。

2 数字の表記

(1) 年月日、時間、人数、数量等の数字はすべて半角を使用する。

例 年月日 : 平成 30 年 7 月 9 日(月) (2018 年 7 月 9 日(月))
※ 元号使用を基本とする。
年月日に曜日を付する場合は、()付きで表記する。
開始時刻 : 14:00 ~ (午後 2 時~, 14 時~)
※ 24 時間表記を基本とする。
発表時間 : 3 時間 30 分
参加人数 : 15 名
出品数 : 10 点
学年表示 : 1 年
※ 「○学年」でなく「○年」とする。
受賞順位 : 第 1 位

(2) 上記以外の慣例句的表現の場合は、漢数字を使用する。

例 一つには、一つの、一度に、一巡して、

(3) 桁数の多い数字表記の位取り

例 参加人数など : 1,150 名の参加が……

3 学校名の表記

「○○高等学校」ではなく、「○○高校」とする。
正式名称の確認と略称の使用に注意する。

例 静岡高校 浜松市立高校 加藤学園高校
浜松視覚特別支援学校 沼津高専 等

- 4 各学校の部活（クラブ）名称
各学校での通称をそれぞれ使用する。

例 ○○部、 △△クラブ、 ◎◎会

- 5 出品作品名等の表示
出品作品名、曲目、書名、発表テーマなどの表示については、「 」をつける。

- 6 略称の使用
本文中の各種団体や開催名称等は、すべて従来慣例となっている略称に従う。
目次や見出し等、必要に応じては正式名称を使用する。
各専門部内での特異な名称を持つものについては、それぞれの慣用的な略称に従う。

(1) 組織名等

- ・ 静岡県高等学校文化連盟 → 高文連
- ・ 静岡県高等学校文化連盟事務局 → 高文連事務局
- ・ 静岡県高等学校総合文化祭 → 県高総文祭
- ・ 全国高等学校総合文化祭 → 全国高総文祭

(2) 各専門部名

- 1 演劇、2 合唱、3 吹奏楽、4 器楽・管弦楽、5 日本音楽、6 吟詠剣詩舞、
7 郷土芸能、8 マーチングバンド・バトントワリング、9 美術・工芸、10 書道、
11 写真、12 放送、13 囲碁、14 将棋、15 弁論、16 百人一首、17 新聞、18 文芸、
19 郷土研究、20 無線、21 自然科学、22 特別支援学校、23 定時制・通信制、
24 ボランティア系、25 軽音楽

※ 順番は全国高等学校文化連盟規約に基づくものとする。

静岡県高等学校文化連盟独自の専門部は、2000 高文祭静岡大会の順番による。

(3) その他の頻出する名称・略称等

- ・ 静岡県高等学校総合文化祭ポスター原画コンクール
→ ポスターコンクール
- ・ 高校生創作劇脚本コンクール → 脚本コンクール
- ・ 全国高等学校総合文化祭参加作品巡回展 → 全国高総文祭巡回展
- ・ 静岡県高等学校文化連盟特別表彰 → 特別表彰